

【教育目標】 「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

令和7年度 第8号
令和7年12月6日

「高島なかよし通り学びのエリア」
高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校

◆生徒の様子は学校ホームページをご覧ください



高二中だより



板橋区立高島第二中学校 〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03(3936)1591

Fax 03(3935)6441

ちりも積もれば山となる！

冬の訪れを感じる季節となりました。吐く息が白くなり、校庭の木々もすっかり冬支度を整えています。気がつけば今年も残りわずか。時間の流れの早さを感じながら、一年を振り返る頃となりました。

この一年、皆さんは授業や行事、部活動などを通して多くの経験を重ねてきました。思うようにいかないこともあったかもしれませんが、努力を続けた時間は確かに自分の力になっています。学びや人との関わりの中で得たものを、どうぞ大切にしてほしいと思います。

7・8年生の皆さんは、期末テストを終え、少し落ち着いた時期に入るかもしれません。今は、テストの結果を終わりにせず、次につなげる時間として活かすことが大切です。間違えた問題を見直し、ノートに整理しておくことで、自分の理解の浅い部分が見えてきます。積み重ねが必要な教科ほど、この時期の復習が新学期の学びを支えてくれます。

9年生の皆さんは、いよいよ入試へと気持ちを向ける時期に入ります。これまでの学びを振り返りながら、過去問に取り組むなどして、少しずつ実践的な学習を進めていきましょう。大切なのは、焦らず、自分の歩幅で進むことです。努力の積み重ねは、必ず結果に結びつきます。ちりも積もれば山となる！どんな日も、一歩ずつ着実に進む姿勢が何よりの力となります。

12月は、一年の締めくくりであると同時に、新しい年への準備の時期でもあります。寒さの厳しい季節ではありますが、心を落ち着けて、自分を見つめる時間を持ってください。努力を重ねてきた自分を振り返り、次の一歩への意欲を静かに温めるそんな月になればと思います。

どうか健康に気をつけて、心穏やかに年の瀬を迎えてください。新しい年が、皆さんにとって実り多い一年となることを願っています。(裏面に『すららドリル』活用方法を参考までに掲載しています)

【🏫 学校評価保護者アンケート お礼】

令和7年度の保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただきました貴重なご意見・ご感想を真摯に受け止め、今後の学校運営、教育活動の充実に活かしてまいります。特に多くのご意見をいただきました項目について、概要と今後の検討事項をまとめていき、来学期の学校便りでお知らせできたらと思っています。

さて、アンケートの中で頂戴したご意見のうち、「定期テストの平均点が低い出題形式に疑問を感じる」という大変貴重なご意見につきましては、「学力向上」を掲げる校長として、皆様に現状と本校のねらいをまず先にお伝えする必要があると考えております。本校がこの1年間、定期テストの出題形式をどのように工夫してきたのか、そして年間を通じてどのような指導に取り組んできたのか、その教育的な意図をご理解いただきたく存じます。つきましては、裏面に、領域別診断テストの結果といった具体的なデータも併せて掲載し、ご説明しております。ぜひともお目通しいただき、本校の学習指導へのご理解を一層深めていただくとともに、ご家庭での継続的なご協力をお願いしたい次第でございます。

月
日
曜
日
置

「定期テストの平均点が低い出題形式に疑問を感じる」というご指摘について、現状と本校のねらいをお伝えします。

1. 昨年度までの課題と分析

- 昨年度本校の定期テストの得点分布は、理想とする形（高い点数の生徒が多いグラフ）からかけ離れていました。
- 原因を分析した結果、生徒たちは授業を熱心に受けているものの、基礎学力・基礎知識の積み重ねが足りていないことが共通の課題だと判明しました。

2. この1年間で取り組んだ工夫

そこで、先生方と協議を重ね、この1年間、以下の指導を徹底してきました。

- 基礎・基本の徹底的な反復練習：長期休業明けの確認テストや、補習を繰り返し、定期テストにその内容を最大限に反映しました。
- テスト問題と指導の工夫：定期テスト前に重要プリントや重要語句の復習を徹底し、「ここが大事!」「こういう勉強をすれば点が取れる!」という意識づけを行いました。
- 目標設定：定期テストの平均点を60点前後に設定し、生徒の自信につながる問題作成を工夫し続けてきました。

3. 今回の結果と今後の協力をお願い

これらの取り組みの結果、今回の期末テストでようやく成果が出始めました。しかし、まだまだ油断はできません。今後も、各教科で基礎・基本の知識の定着を引き続き目指します。

- Chromebook 内の『すららドリル』（下記参照）を自主学習に活用し、家庭学習を推進します。

つきましては、下記に掲載した領域別診断テスト・定期テストのデータをご覧ください、本校の学習指導へのご理解と、ご家庭での継続的な声かけをお願いいたします

領域診断テスト11月実施

得点の平均	3科目	5科目
東京都	175.0	284.0
高二中	140.8 (43.3)	219.9 (42.3)

() は都の平均を50としたときの本校の値 (表1)

令和7年度 定期考査 平均点の推移 (表2)

	国語	社会	数学	理科	英語	5科計
1学期期末	48.4	60.0	55.6	49.4	46.4	259.9
2学期中間	45.4	53.6	56.4	58.7	48.0	262.1
2学期期末	57.7	62.5	55.4	55.9	57.9	289.4

定期考査の結果(表2)では、生徒の努力により、先生方の意図を理解し着実に成績を伸ばせています。しかし、領域診断テスト(表1)の結果は、東京都平均点と大きな開きがあり、基礎学力の定着に課題が残ります。今後、学力向上のためには、家庭での計画的な自主学習と反復練習が不可欠です。

AI 機能付

すららドリルは、間違いをAIが分析し、最適な復習を自動提供します。家庭での自主学習には最適です

復習・予習にすららドリルを活用しよう!

新しいタブレットにはタッチペンがあり、以前よりもすららドリルの操作がしやすくなりました。自分の理解度に合わせて単元や学年ごと復習・予習ができるすららドリルを活用しよう!



学習したいユニットや教科書のページから問題を選んで取り組むことができます。

テストに挑戦したあとに「復習する」を選ぶと成績に応じて問題や解説動画がホームに追加されます

英検や数検対策ドリルなどがあります

【最近の出来事】



植栽ボランティア 45 名



ボランティア同好会 5 名



小中連携学びのエリア研修

- ・学習指導
- ・生活指導
- ・教育相談の3つの視点で協議会をしました

【部活動大会結果】(敬称略)

板橋区 バドミントン新人大会

団体戦 3位入賞 **ブロック大会に進出**

個人戦 シングルス3位

ブロック大会に進出

東京都中学校

バドミントン新人大会Bブロック予選会

団体戦3位 **都大会出場**

第58回板橋区中学校 陸上競技選手権大会

女子代表砲丸投 第3位 7m30 **都大会出場**

男子代表100mH 第3位 16秒72

男子7・8年100mH 第3位 15秒9

男子代表200m 第7位 26秒00

男子8年100m 第7位 12秒71

女子代表800m 第6位 2分42秒65

男子代表800m 第6位 2分24秒91

男子8年4×100m 第5位 49秒67

第78回板橋区民スポーツ大会 陸上競技

中学女子砲丸投 第2位 7m68